

(別紙様式2)

令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名：福島県
農業委員会名：塙町農業委員会

I 農業委員会の状況(令和3年6月1日現在)

1 農業の概要

単位:ha

	田	畑				計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	926	415				1341
経営耕地面積	643	214	124	17	20	857
遊休農地面積	51.3	64.1				115.4
農地台帳面積	1033	833				1866

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

農家数(戸)		農業者数(人)		経営数(経営)	
総農家数	1008	農業就業者数	935	認定農業者	33
自給的農家数	259	女性	458	基本構想水準到達者	24
販売農家数	749	40代以下	51	認定新規就農者	0
主業農家数	91	※ 農林業センサスに基づいて記入。		農業参入法人	0
準主業農家数	138			集落営農経営	0
副業的農家数	520			特定農業団体	0
※ 農林業センサスに基づいて記入。		※農業委員会調べ		集落営農組織	0

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会 任期満了年月日 R 年 月 日

	選挙委員		選任委員					合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	
農業委員数								
認定農業者	—							
女性	—							
40代以下	—							

新制度に基づく農業委員会 任期満了年月日 R 5 年 2 月 17 日

	農業委員			定数	実数	地区数
	定数	実数				
農業委員数	15	15	農地利用最適化推進委員	20	14	14
認定農業者	—	4				
認定農業者に準ずる者	—	—				
女性	—	—				
40代以下	—	—				
中立委員	—	—				

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1352ha	179.6ha	13.28%
課 題	作業受託していた農家の作業受託の廃業により、新たな担い手の育成が必要となっている。		

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②／①×100)
180.0ha	179.6ha	0ha	99.78%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	農業委員会活動の中で農地利用集積に向けた掘り起こし活動を展開する。
活動実績	農業委員会活動の中で農地利用集積に向けた掘り起こし活動の展開を図ったが、実現までに至らなかった。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	集積面積の実績はなかったが、認定農業者や農地保有適格化法人に今後集約を期待したい
活動に対する評価	作業受委託されている農地の受託者の廃業に伴い、新たな受託者の育成が必要となっているため、農地保有適格化法人による集積を期待したい。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	H29年度新規参入者数	H30年度新規参入者数	R1年度新規参入者数
	0 経営体	0 経営体	0 経営体
	H29年度新規参入者数	H30年度新規参入者数	R1年度新規参入者数
	0 ha	0 ha	0 ha
課 題	農業委員会活動の中で、人材発掘に向けた掘り起こし活動を展開する。		

※ 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②／①×100)
1 経営体	0 経営体	0%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④／③×100)
1 ha	0 ha	0%

- ※1 参入目標は、活動計画に記載した参入者数を記入
※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入
※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	農業委員会活動の中で、人材発掘に向けた掘り起こし活動を展開する。
活動実績	活動は、できなかった。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	掘り起こし活動は、できなかった。
活動に対する評価	掘り起こし活動は、できなかった。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B／A×100)
	1551.2ha	115.4ha	7.44%
課 題	遊休農地解消に向けて、継続的な作付作物の選定と耕作者の確保が急務である。		

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②／①×100)
1ha	0ha	0%

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)		調査実施時期		調査結果取りまとめ時期	
	農地の利用状況調査	29人		6月～7月		9月～10月	
		調査方法	農業委員・推進委員による確認の必要な農地の現地調査を行う。				
	農地の利用意向調査	調査実施時期:12月～翌年1月					
	その他の活動						
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)		調査実施時期		調査結果取りまとめ時期	
		29人		6月～7月		9月～10月	
	農地の利用意向調査	調査実施時期 12月～1月		調査結果取りまとめ時期		1月～5月	
		第32条第1項第1号		第32条第1項第2号		第33条	
		調査数: 筆		調査数: 筆		調査数: 筆	
		調査面積: ha		調査面積: ha		調査面積: ha	
	その他の活動						

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	出来ていない。
活動に対する評価	出来ていない。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1352ha	0ha
課 題	山間部は、農業委員・推進委員の目の届かないところもあるため、違反転用の発見が遅れる恐れがある。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度実績

実 績①	増減(B-①)
0ha	0ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	農地利用状況調査と同じく巡回調査を合わせ実施する。
活動実績	令和2年9月16日農地パトロールを実施 令和2年6月19日から令和2年7月31日農地利用状況調査を実施
活動に対する評価	自動車による巡回パトロールや目視など立ち入り困難な箇所もあり、全部の農地を確認することができなかった。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

Ⅵ 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 30 件、うち許可 30 件及び不許可 件)

点検項目		具体的な内容				
事実関係の確認	実施状況	事務職員が書類内容を整理し、申請地は、農業委員・推進委員と事務局で現地確認をしている				
	是正措置					
総会等での審議	実施状況	申請案件について、事務局が説明し、現地調査担当農業委員と地区推進委員が現地調査の結果を報告し、審議する。				
	是正措置					
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数		0件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数		0件		
	是正措置	受付時に、農家台帳の再確認をすること。				
審議結果等の公表	実施状況	議事録を作成し、公表。				
	是正措置					
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から	17日	処理期間(平均)	18.7日
	是正措置					

2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数: 0 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	事務職員が書類内容を整理し、申請地は、農業委員・推進委員と事務局で現地確認をしている			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	申請案件について、事務局が説明し、現地調査担当農業委員と地区推進委員が現地調査の結果を報告し、審議する。			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録を作成し、公表。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 18日	処理期間(平均)	23.1日
	是正措置				

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		10 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		10 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		3 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		0 法人
	提出しなかった理由		
	対応方針		
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0 法人
	対応状況		

4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容	
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 5 件	公表時期 令和 2年 3月
		情報の提供方法:農事組合長を通じて各農家にチラシを配布。	
	是正措置		
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 25 件	取りまとめ時期 令和 2年 2月
		情報の提供方法:農地の権利移動・賃貸等調査への報告。	
	是正措置		
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 1866 ha	
		データ更新:委託業者によるデータ更新済み。	
		公表:更新データを公表済み。	
	是正措置		

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	<div>〈要望・意見〉</div> <div>特に意見はない。</div> <div>〈対処内容〉</div>
農地法等によりその権限に属された事務	<div>〈要望・意見〉</div> <div>特に意見はない。</div> <div>〈対処内容〉</div>

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

VIII 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

閲覧希望申請があれば、開示している。

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数

0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

閲覧希望申請があれば、開示している。